

総合型地域スポーツクラブ

講演や事例紹介、あり方探る

野州でシンポ



総合型地域スポーツクラブのあり方について考えるシンポジウム（原教委、県体育協会主催）が十一日、野州市の野洲文化ホールで開かれ、約百三十人が活動報告や議論に耳を傾けた。

地域住民が運営し、世代間交流や生涯スポーツの場となる総合型地域スポーツクラブの必要性を考えるのが目的。「子どももスポーツをめぐる今日的課題」と題して筑波大の柳沢和雄助教授が講

総合型地域スポーツクラブのあり方について考えたシンポジウム（野州市

野洲文化ホール）

演じたほか、岐阜県の先進事例の紹介などが行われた。

引き続き行われたシンポジウムでは、野州市内で活動する地域スポーツクラブの関係者らから「子どもたちに、いろんなスポーツをまず楽しんでもらうことが必要」「スポーツ少年団の低年齢化が進む中、より力のある指導者が必要になっていく」などの意見が出された。

2/12(土)～2/18(金)の上映時間

ボーン・スプレマシー ①10:20
②12:35 ③15:00 ④16:45 ⑤17:20 ⑥19:35 ⑦21:50

THE JUON/原智 ①10:45 ②13:00 ③15:15
④19:30 ⑤21:40

オペラ座の怪人 ①10:25 ②13:15 ③16:06
④18:55 ⑤21:45

オーシャンズ12 ①10:40 ②13:20 ③16:00
④18:40 ⑤21:20

ハウルの動く城 ①10:30 ②13:05 ③15:40 ④21:00

賞値アリ2 ①12:40 ②14:55 ③19:40 ④21:55